

えびな生きもの大調査 2021 調査報告書が完成 ～海老名の豊かな自然を再確認～

SDGsの取り組みの一環として、今年度、初めて実施した「えびな生きもの大調査 2021」の調査報告書が完成しました。これは、えびなの生きものを通じて、海老名市第三次環境基本計画に新たに位置づけられた生物多様性への理解を市内の小学生等に深めてもらうことを目的として作成したものです。

今後は、この報告書を活用し、市内に残る自然の大切さやSDGsについての啓発を進めます。また、本調査は、来年度においても実施する予定です。

1 調査方法

市民（主に小学生）が市内を巡り、身近な自然環境に触れながら探した生き物、樹木や花などを調査シートに絵や写真などでまとめて、市へ提出。

2 実施期間

令和3年6月1日（火）～令和3年8月31日（火）

3 参加人数

231名（未就学児 18名、小学生 193名、中学生 2名、一般 18名）

4 調査報告書の概要

本調査報告書には、今回参加した方から頂いた調査シートの集計結果および生物多様性や外来種問題についての特集を掲載しています。

主な記載内容

- ①えびな生きもの大調査 2021 について（P. 1）
- ②えびな生きものマップ 2021（P. 2）
- ③生物多様性とSDGs、在来種と外来種（P. 3～4）
- ④市内で発見された主な外来種・希少種（P. 5～7）
- ⑤私たちにできること（P. 8）
- ⑥今回発見された植物・動物（P. 9～12）



5 調査報告書の活用

以下により公表し、生物多様性に関する周知啓発を図ります。

- ・市ホームページ掲載
- ・市公共施設への配架
- ・市内小学校の各クラスへ配布します。

◎ この件に関するお問い合わせ

海老名市 経済環境部 環境政策課 電話 046・235・4912